

令和7年度 通学路における危険箇所状況一覧

番号	学校名	危険箇所	通学路の状況	対策内容	実施主体
No.1	梶原小学校	町道梶原野越 (自転車店前)	道路幅員が狭く、朝夕の通学時間帯には通勤する車も多い。児童は狭い路肩を通過して登校しており、直近を車両が通過するなど、危険な状況が認められる。	保護者や児童への注意喚起	梶原小学校
				交通安全運動での注意喚起	総務課
No.2	梶原小学校	国道197号 (高知高陵交通前)	須崎方面からの道が下り坂になっているため、スピードを出している車が多い。カーブで車からの視界が悪く、横断歩道に気付きにくい。また横断歩道の白線が剥がれてきている。	速度抑制の看板設置	須崎土木事務所
				横断歩道(下り車線側)白線の塗直し	須崎警察署